

科目ナンバー	LIN-1-016-sn			科目名	国語力講座I		
教員名	西原 志保			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	本講座は、大学生活で必要とされる国語力強化を目的としています。国語力を磨くことで、日常のコミュニケーションを円滑にするだけでなく、論理的な思考能力を高め、社会や世界への理解を深めることができます。日常生活で必要とされる会話や文章の能力を磨くと同時に、大学とはどういう場所であるのかについても理解しながら、レポートやゼミ発表、卒業論文の書き方を学びます。						
到達目標	授業の目標は、社会生活における様々な場面において、適切な日本語が使えるようになることです。レポート・卒業論文等の文章と、日常における会話・文章の違いを学んだうえで、それぞれについて国語力を高めます。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	授業前半ではシラバスのテーマに沿い講義を行い、授業後半では前半の講義内容をふまえ簡単な課題に取り組みます。						
アクティブラーニング			サービスラーニング			課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	とくになし。						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点(50%)、期末試験(50%)の総合評価で行います。						
教材	概ね参考図書にそって進めますが、毎回資料を配付します。						
参考図書	長尾佳代子・村上昌孝編『大学1年生のための日本語技法』(ナカニシヤ出版)、名古屋大学日本語研究会GK7『スキルアップ!日本語力:大学生のための日本語練習帳』(東京書籍)、大島弥生ほか『ピアで学ぶ大学生の日本語表現:プロセス重視のレポート作成』(ひつじ書房)、伊藤善隆、小森潔『日本語リテラシー』(新典社)、佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦『アカデミック・スキルズ:大学生のための知的技法入門』(慶応大学出版会)						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス						
授業外学修内容	復習および翌週の予習					時間数	1.5
2週目							
授業学修内容	大学とは何か、高等学校における学習と大学における学問の違い						
授業外学修内容	復習および翌週の予習					時間数	1.5
3週目							
授業学修内容	書き方のルール①(レポートを書く際のマナー、常体で書く、「思う」で終わらない)						
授業外学修内容	復習および翌週の予習					時間数	1.5
4週目							
授業学修内容	書き方のルール②(文のねじれ、呼応表現、符号の使い方)						
授業外学修内容	復習および翌週の予習					時間数	1.5
5週目							
授業学修内容	書き方のルール③(引用のルール、要約のルール)						
授業外学修内容	復習および翌週の予習					時間数	1.5

6週目			
授業学修内容	論理的な書き方①(段落分けと構成)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
7週目			
授業学修内容	論理的な書き方②(メモの取り方、接続語)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
8週目			
授業学修内容	論理的な書き方③(問題提起)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
9週目			
授業学修内容	論理的な書き方④(根拠を示しながら客観的に書く)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
10週目			
授業学修内容	日常の日本語①(敬語)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
11週目			
授業学修内容	日常の日本語②(電子的な活字文書、電子メール)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
12週目			
授業学修内容	日常の日本語③(手紙の書き方)		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
13週目			
授業学修内容	「書き言葉」と「話し言葉」		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
14週目			
授業学修内容	レジュメおよび口頭発表について		
授業外学修内容	復習および翌週の予習	時間数	1.5
15週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	復習	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		23	
その他に必要な自習時間		67	

Number	LIN-1-016-sn	Subject	Japanese I		
Name	西原 志保 (Nishihara Shiho)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	In this course, you acquire Japanese literacy necessary for college life.				